

かぼちゃ・・・Ⅲ

担当者 技能研究員 藤井 翔馬

試験課題名	小玉南瓜品種特性比較栽培試験
目的	「坊ちゃん」と異なる果皮色を有する小玉品種の特性を調査する。
期待される成果	優良品種の導入により、生産の安定と経済性の向上を図る
連携機関	上川農業改良普及センター士別支所、 JA北ひびき和寒基幹支所 和寒町蔬菜組合連合会南瓜部会

1 供試品種・資材

品種

※ 坊ちゃん (みかど協和) 白い坊ちゃん (みかど協和) 赤い坊ちゃん (みかど協和)
栗 坊 (サカタ) ほっこり姫 (タキイ)

※ 基準品種

マルチ資材

生分解性マルチフィルム (サンブラック工業株式会社)

2 耕種概要

土 壌 ～ 灰色低地土 (埴壤土)

前 作 ～ 越冬キャベツ

播 種 日 ～ 5月31日 定 植 日 ～ 6月16日 収 穫 日 ～ 9月13日

整 枝 方 法 ～ 子蔓2本仕立て 5節目まで整枝・摘花

栽 植 密 度 ～ 畦幅4m×株間0.75m 333株/10a当たり 試験区面積 4m×3.75m 2反復

3 土壌診断結果と施肥量

(1) 土壌診断結果

(mg/100g)

pH	EC	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	CaO	熱水抽出N
5.92	0.058	58.5	37.1	41.1	453.3	6.3

(2) 土改資材と堆肥 (kg/10a)

炭カル ～ 102kg 堆 肥 ～ 2,000kg

(3) 施肥内容 (成分量/%)

基 肥 ～ 硫酸アンモニア (21 - 0 - 0) 6月13日 マルチ幅 全層施肥

基 肥 ～ 粒状過リン酸石灰 (0 - 18 - 0) 6月13日 マルチ幅 全層施肥

基 肥 ～ 硫 酸 加 里 (0 - 0 -50) 6月13日 マルチ幅 全層施肥

(4) 肥料の要素量

(kg/10a)

		N	P	K
基 肥	硫酸アンモニア 14.2kg	3	-	-
基 肥	粒状過リン酸石灰 26.3kg	-	5	-
基 肥	硫 酸 加 里 10kg	-	-	5
合 計		3	3	5

4 調査項目

生 育 調 査 ～ 播種日・発芽期・発芽率・定植日・雌花開花期・着果期

収穫日・成熟日数

果実特性調査 ～ 果形・果皮色・肉厚

収 量 調 査 ～ 10a当たり収量・収量比・1株当たり平均個数・平均一果重・規格別割合

5 生育調査

項目		品種	坊ちゃん	白い坊ちゃん	赤い坊ちゃん	栗坊	ほっこり姫
播種日			5月31日				
発芽期			6月7日	6月8日	6月8日	6月8日	6月7日
発芽率 (%)			96	100	100	100	100
定植日			6月16日				
定植時の苗質	最大葉長 (cm)		3.0	2.3	2.6	2.7	3.3
	葉数 (枚)		1	1	1	1	1
播種後45日	つる長		130.7	111.4	130.9	113.7	125.6
	葉数 (枚)		12.8	12.2	12.2	10.9	11.6
9月5日	つる長 (cm)		390	336	412	365	431
雌花開花期	雄花		7月22日	7月22日	7月22日	7月23日	7月22日
	雌花		7月23日	7月24日	7月24日	7月24日	7月25日
着果節位 (節)			6.8	6.8	10.2	8.8	8
着果期			7月25日	7月26日	7月26日	7月27日	7月26日
収穫日			9月14日				
成熟日数			51	50	50	49	50

6 果実特性・収量調査

項目		品種	坊ちゃん	白い坊ちゃん	赤い坊ちゃん	栗坊	ほっこり姫
果形			扁平	扁平	扁円	扁平	扁平
果皮色			濃緑	白	赤	濃緑	緑
肉厚	赤道部 (mm)		22	15	15	21	19
	花痕部 (mm)		12	16	16	11	17
果肉色 (濃5~1淡)			3	1	5	3	4
糖度 (Brix)			15.3	11.2	15.2	11.8	12.2
10a当たり収量 (kg)			1,064	900	911	1,269	1,290
収量比 (%)			100	85	86	119	121
1株当たり平均個数			3.9	7.0	8.5	4.9	6.0
平均一果重 (g)			820	386	322	778	646

8 防除歴

殺虫剤		殺菌剤	
8月9日	モスピラン水和剤 8000倍	7月21日	ストロビーフロアブル 500倍
		7月25日	クラムス水和硫黄剤 1000倍
		8月2日	ダコニール1000 1000倍
		8月9日	クラムス水和硫黄剤 1000倍

9 生育経過と考察

播種は5月31日、定植は6月12日に行った。発芽率は坊ちゃんが96%その他の品種は100%であった。

定植後は干ばつが続いたが、草勢は比較的良かった。一方でつる長は全体的に短く、基準の坊ちゃんが390cm、短いものは白い坊ちゃんの336cmであった。

着果数は赤い坊ちゃんが一株あたり8.5個となり、最も多い結果となった。坊ちゃんは着果数が4個程であったが、平均一果重は最も重くなった。収量では、ほっこり姫 1,290kg>栗坊 1,269kg>坊ちゃん 1,064kg>白い坊ちゃん 911kg>赤い坊ちゃん 900kgの順となった。赤い坊ちゃんと白い坊ちゃんは小玉のものが多かった。一方で坊ちゃんや栗坊、ほっこり姫は一果重が重いものが多く1kgを超えるものも見られた。

糖度は坊ちゃんが15.3と最も高く、食味試験においても最も高評価であったため、今後も期待できる品種であると言える。